「エコノミーにおけるジェンダー及び多様性： 韓国における女性起業家の役割」

ヤンハイ・パク(Dr.)

国際BPW連合会アジア太平洋地域コーディネーター

韓国女性起業家協会(KEWA)によってテグで開かれた2005年の第10回APEC女性リーダーズネットワーク(WLN)会合は、国外からの150人の参加者を含め、ビジネス界、NGO、学界、そしてジェンダー関連の政策立案者など500名の女性の参加により成功裡に開催されました。女性が運営する小規模ビジネスをサポートするマイクロクレジット・プログラム、青年・女性向けビジネス養成センター、ICTへのアクセス、貿易促進のためのネットワーキングなど4つのサブテーマに加えて、プログラムは次のような会議とイベントにより内容が充実したものになりました：APEC WLN会合に先立って開催された淑明女子大学におけるAPEC女性のためのデジタル・エコノミー・フォーラム(DEW)及び韓国-オーストラリア女性起業家会議、CWBC会議、WLNの10周年記念セミナーなど。また、次のような提言が示されました：1)WLN事務局の設置、2) APECエコノミー内でのジェンダーセンシティブな政策の実施及び認識、3) APECにおけるプロジェクトの立案と評価のための性別データ及びジェンダーセンシティブ分析の活用。

2005年のAPEC WLN会合の3年後、第1回アジア女性起業家会議(AWEC)がKEWAによってソウルで開催され、20カ国からの150人を含む400人の女性起業家が参加しました。2009年にはKEWAによって再びソウルで第2回AWECが開催され、参加国は30に拡大し、来賓としてベトナム副首相や世界女性起業家協会(FCEM)のフランソワーズ・フォニ会長が出席しました。アジア女性起業家事務局設立の要請がFCEM会長から出されました。APWINとのパートナーシップ・プログラムのもとで、参加機関の間でネットワーキングや友好連携が促進されました。2005年以降、特に2008年と2009年のAWEC以降、女性起業家の要請と政府の財政的支援により、KEWAは多数の研修や教育計画を実施しました：女性CEOのためのMBA教育・研修、国内経営研修、若手女性CEO養成のための教育、女性ビジネス指導業務の管理など。他の優先事項としては、KEWAメンバーのAPEC WLN会合やFCEMへの参加、女性起業家が運営するインターネットショッピングモールによるe-bizトレーディングのサポート、バイヤーと女性起業家とのオンラインマッチング、トレードラインと輸出コンサルティングチャネルを確保するための海外マーケティングサポートも実施されました。最後に、電子カタログの発行、女性運営企業の電子プロモーションが実施されました。